

平成22年度事務事業実績及び前期4年間取組評価表

事務事業名	防犯灯LED化事業	会計	一般会計	事業No.	663	施策順No.	57-010	
		事業種別	政策・重点	予算科目	2-1-5-12-6			
政策	4 暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり			課等名	危機管理・交通安全対策室			
施策	57 省エネ・新エネ活用の推進			事業期間	開始	21	終了	27

1 事業の目的

事業の目的は「対象」を「意図」した状態にすることです	対象	既設防犯灯						A十分達成した Bどちらかといえば達成した Cどちらかといえばできていない Dほとんど達成できていない
	誰、何に	具体的な数値で表すと(対象指標)	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	
		6,000灯			6000	3000	2430	
意図	LEDを光源とした防犯灯に取り替える							
対象をどう変えるか	事業の成果を具体的な数値で表すと(成果指標)	19年度実績	20年度実績	21年度実績	22年度目標	22年度実績	23年度目標	目標達成度
	LED化工事完了数			3000	3600	3600	4170	A
	LED化取替工事灯数			3000	600	600	570	
22年度の目標達成度に対する振り返り【政策的事業のみ評価】	計画とおり進捗できている							

2 手段(具体的な取り組み内容)

事業の制度(仕組み)説明

平成21年4月、環境省総合環境政策局の環境保全型地域づくり推進事業により、補助金が交付されたことから、市内に設置してある防犯灯約6,000灯の半数について、LED一体型の防犯灯に取り替えたため、残り3000灯の防犯灯について、5カ年計画でLED一体型と取り替えるもの。

	事業内容	名称	活動量・単位
22年度事業内容	1 既設防犯灯のLED灯具への取り換え工事(灯具18千円+工賃17千円)	1 取り替え工事	1 600灯
23年度実施計画	1 既設防犯灯のLED灯具への取り換え工事(灯具18千円+工賃17千円)	1 取り替え防犯灯数	1 570灯

3 事業コスト

		(千円)	22年度予算額	22年度決算額	23年度予算額	
事業費	特定財源	国庫支出金				特定財源内訳、補足事項
		県支出金				
		起債				
		その他				
		一般財源		21,000	19,703	
	計 (A)		21,000	19,703	19,950	
				500		
				1,788		
	トータルコスト A+B			21,491		

4 事業に対する市民や議会の意見

国からの補助金が交付されることになったことについて、報道にも取り上げられ、効果に期待が高まっている。

5 行財政改革の取組内容【経常的事業のみ評価】

行財政改革の取組区分	【記載不要】	具体的な取組事項	【政策的事業のため記載不要】
21年度決算と比べての効果額(千円)	【記載不要】	効果額説明(算出根拠)、特殊要因	【政策的事業のため記載不要】

6 前期4年間の取組評価(総括)

上位の施策への結びつき	上位施策の目的	施策の成果指標又はムトス指標	LED防犯灯の導入率
この事務事業は施策の目的達成にどのように貢献しましたか	4年間の振り返り	市内の防犯灯6000灯のLED化で、消費電力の削減により低炭素社会実現の一助になっている。また、開発業者である地場産業の育成と活性化を促進している。	
	後期に向けた課題	引き続き推進する。	
この事務事業の成果を向上させるためにどのような工夫をしましたか	4年間の振り返り	すでに市内3600灯のLED化が終了しており、今後4年間での全防犯灯への取り換えを予定している。開発業者、取り付け業者との技術開発を促進してきた。	
	後期に向けた課題	引き続き推進する。	
コストを削減するためにどのような工夫をしましたか	4年間の振り返り	LED防犯灯は、同じ明るさでも消費電力が少ないため、低炭素の一助となり、寿命が長いこと、管理費が軽減される。	
	後期に向けた課題	引き続き推進する。	
受益者負担の程度、市が関与する程度は適切でしたか	4年間の振り返り	受益者は道路利用者及び維持管理を受託しているまちづくり委員会であるが、負担程度はいずれも適切である。	
	後期に向けた課題	引き続き推進する。	
多様な主体の役割の発揮状況 ①その主体は誰で、どのような役割を果たしましたか。 ②その主体が役割を發揮するために、行政はどのような働きかけをしましたか、又は、配慮しましたか	4年間の振り返り	①LED防犯灯を開発した地場産業の活性化促進と取り換え工事業者の技術向上に大きく寄与した。また、施設の維持管理を委託しているまちづくり委員会の負担軽減を実現している。 ②LED防犯灯への付け替え	
	後期に向けた課題	技術開発による一層のコストダウンと品質向上を促進していく。	
全体を通じて	4年間の振り返り	当初計画通りの取り換え作業を推進中である。消費電力の削減と施設管理の負担減に大きな効果が期待されている。	
	後期に向けた課題	環境保護、経費削減及び管理負担軽減等の観点から、また地場産業の一層の活性化と振興との調和を図りつつ継続推進していく。	

7 「対象」「意図」「結果」の関係の確認

事務事業を統合・分割する必要はありますか	ない	対象や意図を修正する必要はありますか	ない	成果指標や指標値を修正する必要はありますか	ない
----------------------	----	--------------------	----	-----------------------	----

8 総合評価・次年度の事業の方向性改善の計画

<input type="checkbox"/> 完了	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 別事業に統合	<input type="checkbox"/> 休止廃止	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 目的見直し	<input type="checkbox"/> 事業のやり方改善
-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	---------------------------------	-------------------------------	--	--------------------------------	-----------------------------------